3.4　社会条件（構造物関連）のデータ収集

3.4.1　建物データの作成

建物被害は、構造や年代さらには地震動等によって被害の状況が変わることから、被害予測実施にあたっては、建物 1 棟毎に構造、年代等の属性情報が付随した建物データを作成し、全県の建物外形データに建物数の重みで振り分けた。

なお、建物データについては、建物 1 棟の属性情報を把握することができる「固定資産課税台帳データ」及び「非課税建物データ」を各市町村から収集し、増築した建物、及び日常的に人が滞在することが少ない附属屋・土蔵を除いて建物データを作成した。

固定資産課税台帳データ、非課税建物データによる建物データ作成結果とメッシュ別集計結果を、以下の図表に示す。

なお、建築年代については、昭和 56 年施行の建築基準法改正の前後で大きく耐力分布が異なることから、それ以前の建物を旧耐震建物、以降の建物を新耐震建物として集計した。

表 3.4-1　市町村別構造別・用途別・年代別建物棟数
表 3.4-2　市町村別構造別年代別建物棟数
図 3.4-1　市町村別構造別年代別建物棟数の割合
表 3.4-3　市町村別構造別用途別建物棟数
図 3.4-2　市町村別構造別用途別建物棟数の割合
表 3.4-4　市町村別階数別建物棟数
図 3.4-3　建物棟数分布図（250mメッシュ）
図 3.4-4　建物構造ごとの建物棟数分布図（250mメッシュ）
図 3.4-5　木造建物における建築年代別建物棟数分布図（250mメッシュ）
図 3.4-6　木造建物における建築年代別建物の割合（250mメッシュ）

表 3.4-1　市町村別構造別・用途別・年代別建物棟数

市町村		建物全棟数（棟）	構造別				用途別				年代別			
			木造建物		非木造建物		住家建物		非住家建物		旧耐震建物（1980年以前）		新耐震建物（1981年以降）	
			棟数（棟）	割合	棟数（棟）	割合	棟数（棟）	割合	棟数（棟）	割合	棟数（棟）	割合	棟数（棟）	割合
201	鳥取市	95,580	74,170	78%	21,410	22%	78,450	82%	17,140	18%	49,700	52%	45,880	48%
202	米子市	60,840	48,140	79%	12,700	21%	51,310	84%	9,530	16%	31,730	52%	29,110	48%
203	倉吉市	26,740	21,230	79%	5,510	21%	21,650	81%	5,090	19%	14,880	56%	11,860	44%
204	境港市	21,740	18,380	85%	3,360	15%	18,740	86%	3,000	14%	10,260	47%	11,480	53%
302	岩美町	7,250	6,270	86%	990	14%	5,670	78%	1,590	22%	4,720	65%	2,530	35%
325	若桜町	2,870	2,490	87%	380	13%	2,150	75%	720	25%	2,140	75%	730	25%
328	智頭町	5,200	4,550	87%	650	13%	5,170	99%	30	1%	3,160	61%	2,040	39%
329	八頭町	10,370	8,750	84%	1,620	16%	8,560	83%	1,810	17%	5,830	56%	4,540	44%
364	三朝町	4,390	3,580	81%	810	19%	3,370	77%	1,030	23%	2,530	58%	1,860	42%
370	湯梨浜町	9,890	8,090	82%	1,800	18%	7,890	80%	2,000	20%	5,240	53%	4,650	47%
371	琴浦町	12,880	11,010	85%	1,870	15%	8,820	68%	4,060	32%	8,450	66%	4,430	34%
372	北栄町	8,870	7,150	81%	1,720	19%	6,840	77%	2,030	23%	4,870	55%	4,000	45%
384	日吉津村	2,090	1,630	78%	460	22%	2,090	100%	0	0%	1,010	48%	1,080	52%
386	大山町	10,310	8,090	79%	2,210	21%	7,650	74%	2,660	26%	6,440	62%	3,870	38%
389	南部町	5,320	4,340	81%	990	19%	4,420	83%	910	17%	2,810	53%	2,510	47%
390	伯耆町	7,220	5,740	80%	1,470	20%	5,780	80%	1,440	20%	3,360	47%	3,860	53%
401	日南町	3,460	2,910	84%	540	16%	2,770	80%	690	20%	2,390	69%	1,060	31%
402	日野町	2,470	2,060	83%	410	17%	1,970	80%	500	20%	1,560	63%	910	37%
403	江府町	2,360	1,910	81%	450	19%	1,870	79%	490	21%	1,480	63%	880	37%
合計		299,840	240,490	80%	59,350	20%	245,130	82%	54,710	18%	162,550	54%	137,290	46%

（注）日吉津村については、提供を受けた課税台帳データに用途属性が記載されていなかったため、全て住家とした。
四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある。

表 3.4-2　市町村別構造別年代別建物棟数

市町村		建物全棟数（棟）	木造建物				非木造建物			
			旧耐震建物（1980年以前）		新耐震建物（1981年以降）		旧耐震建物（1980年以前）		新耐震建物（1981年以降）	
			棟数（棟）	割合	棟数（棟）	割合	棟数（棟）	割合	棟数（棟）	割合
201	鳥取市	95,580	42,770	45%	31,400	33%	6,930	7%	14,480	15%
202	米子市	60,840	27,600	45%	20,540	34%	4,130	7%	8,570	14%
203	倉吉市	26,740	12,510	47%	8,720	33%	2,370	9%	3,140	12%
204	境港市	21,740	9,250	43%	9,130	42%	1,020	5%	2,350	11%
302	岩美町	7,250	4,290	59%	1,970	27%	430	6%	560	8%
325	若桜町	2,870	1,920	67%	570	20%	220	8%	160	6%
328	智頭町	5,200	2,820	54%	1,730	33%	340	7%	320	6%
329	八頭町	10,370	5,200	50%	3,550	34%	630	6%	990	10%
364	三朝町	4,390	2,160	49%	1,420	32%	370	8%	450	10%
370	湯梨浜町	9,890	4,210	43%	3,880	39%	1,020	10%	770	8%
371	琴浦町	12,880	7,380	57%	3,630	28%	1,070	8%	800	6%
372	北栄町	8,870	4,040	46%	3,110	35%	840	9%	890	10%
384	日吉津村	2,090	800	38%	840	40%	220	11%	240	11%
386	大山町	10,310	5,120	50%	2,980	29%	1,320	13%	890	9%
389	南部町	5,320	2,470	46%	1,870	35%	350	7%	640	12%
390	伯耆町	7,220	2,650	37%	3,100	43%	710	10%	760	11%
401	日南町	3,460	2,170	63%	750	22%	230	7%	320	9%
402	日野町	2,470	1,390	56%	680	28%	180	7%	240	10%
403	江府町	2,360	1,250	53%	660	28%	230	10%	220	9%
合計		299,840	139,970	47%	100,520	34%	22,580	8%	36,770	12%

（注）四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある。

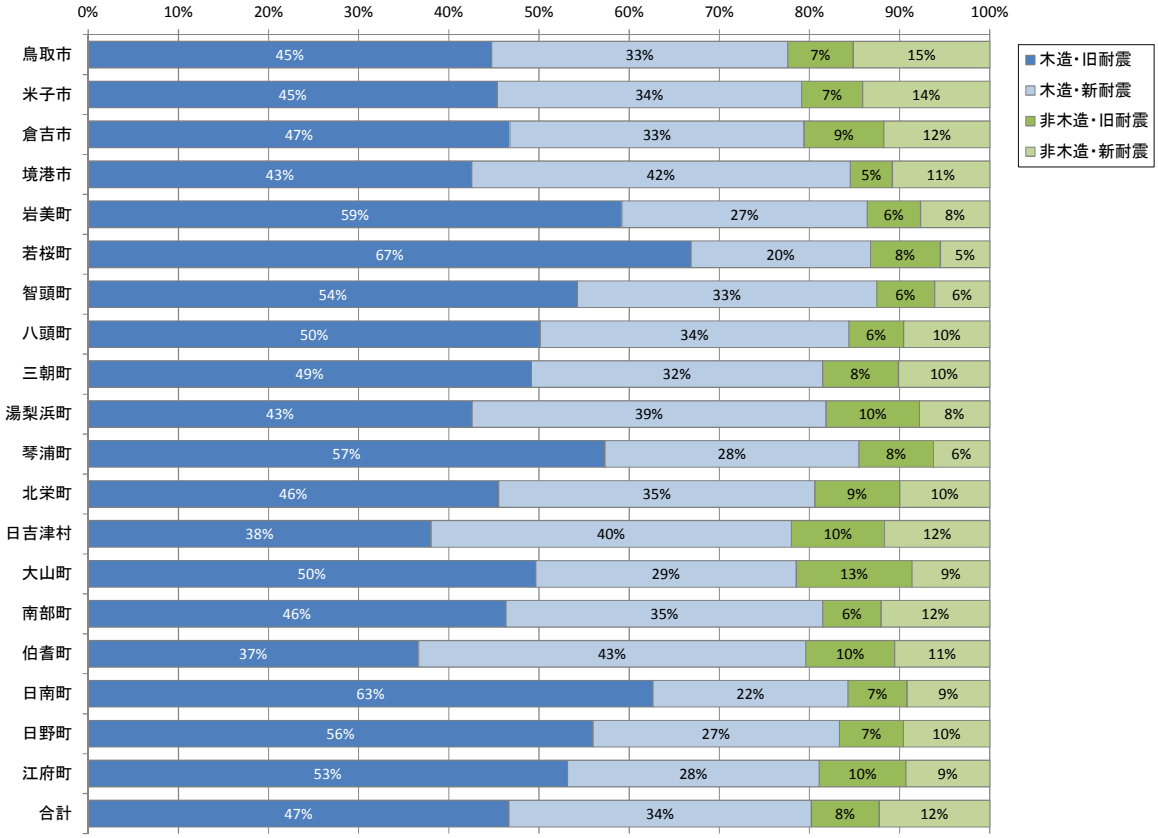


図 3.4-1　市町村別構造別年代別建物棟数の割合

表 3.4-3　市町村別構造別用途別建物棟数

市町村		建物全棟数（棟）	木造建物				非木造建物			
			住家建物		非住家建物		住家建物		非住家建物	
			棟数（棟）	割合	棟数（棟）	割合	棟数（棟）	割合	棟数（棟）	割合
201	鳥取市	95,580	67,580	71%	6,590	7%	10,870	11%	10,540	11%
202	米子市	60,840	44,070	72%	4,070	7%	7,240	12%	5,460	9%
203	倉吉市	26,740	19,970	75%	1,260	5%	1,680	6%	3,830	14%
204	境港市	21,740	17,060	78%	1,320	6%	1,680	8%	1,690	8%
302	岩美町	7,250	5,390	74%	880	12%	280	4%	710	10%
325	若桜町	2,870	2,100	73%	390	14%	50	2%	330	12%
328	智頭町	5,200	4,530	87%	20	0%	640	12%	10	0%
329	八頭町	10,370	8,180	79%	580	6%	380	4%	1,240	12%
364	三朝町	4,390	3,240	74%	340	8%	130	3%	690	16%
370	湯梨浜町	9,890	7,520	76%	580	6%	380	4%	1,420	14%
371	琴浦町	12,880	8,530	66%	2,480	19%	290	2%	1,580	12%
372	北栄町	8,870	6,640	75%	510	6%	190	2%	1,530	17%
384	日吉津村	2,090	1,630	78%	0	0%	460	22%	0	0%
386	大山町	10,310	7,290	71%	800	8%	350	3%	1,860	18%
389	南部町	5,320	4,110	77%	230	4%	310	6%	680	13%
390	伯耆町	7,220	5,370	74%	380	5%	410	6%	1,070	15%
401	日南町	3,460	2,720	79%	200	6%	50	2%	490	14%
402	日野町	2,470	1,910	77%	150	6%	60	3%	350	14%
403	江府町	2,360	1,810	77%	110	5%	70	3%	380	16%
合計		299,840	219,620	73%	20,870	7%	25,510	9%	33,840	11%

（注）日吉津村については、提供を受けた課税台帳データに用途属性が記載されていなかったため、全て住家とした。
　　四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある。

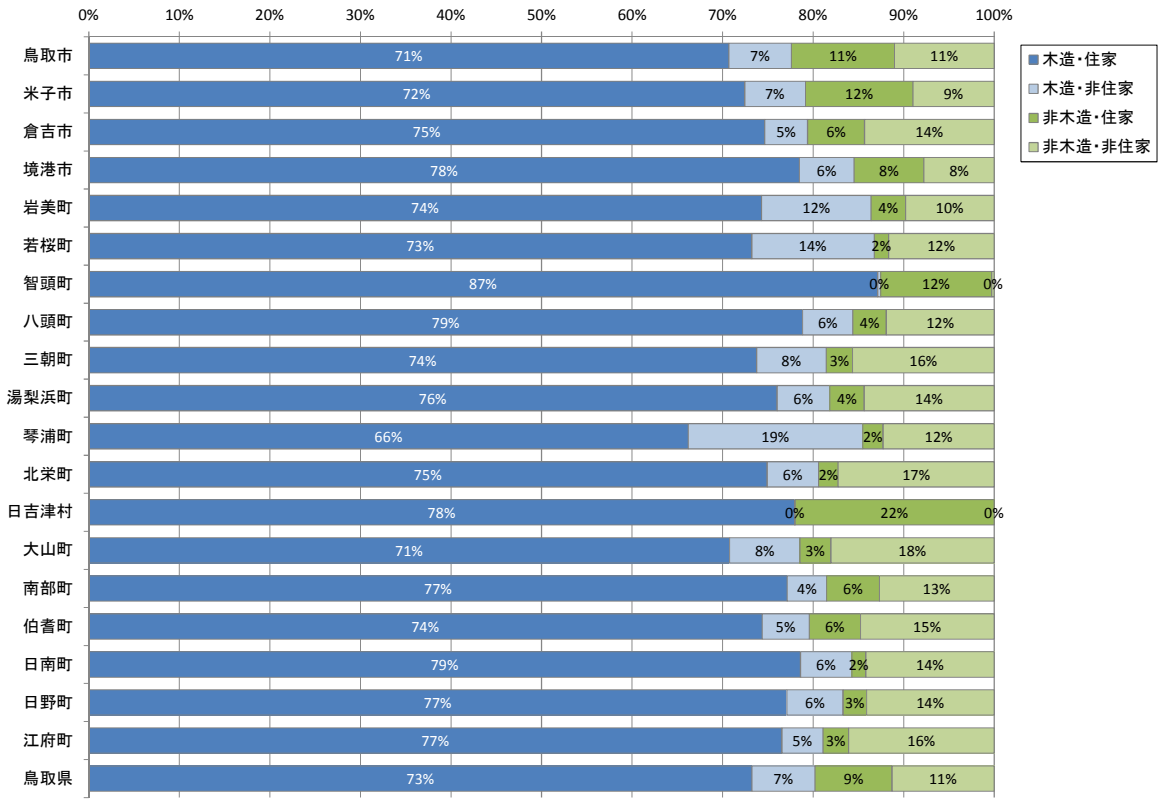


図 3.4-2　市町村別構造別用途別建物棟数の割合

表 3.4-4　市町村別階数別建物棟数

市町村		建物全棟数（棟）	3階未満		3階以上	
			棟数（棟）	割合	棟数（棟）	割合
201	鳥取市	95,580	92,600	97%	2,980	3%
202	米子市	60,840	59,090	97%	1,740	3%
203	倉吉市	26,740	26,150	98%	590	2%
204	境港市	21,740	21,550	99%	190	1%
302	岩美町	7,250	7,190	99%	70	1%
325	若桜町	2,870	2,850	99%	20	1%
328	智頭町	5,200	5,140	99%	60	1%
329	八頭町	10,370	10,300	99%	70	1%
364	三朝町	4,390	4,330	99%	60	1%
370	湯梨浜町	9,890	9,800	99%	90	1%
371	琴浦町	12,880	12,770	99%	110	1%
372	北栄町	8,870	8,800	99%	70	1%
384	日吉津村	2,090	2,060	98%	30	2%
386	大山町	10,310	10,250	99%	50	1%
389	南部町	5,320	5,280	99%	40	1%
390	伯耆町	7,220	7,170	99%	50	1%
401	日南町	3,460	3,450	100%	10	0%
402	日野町	2,470	2,440	99%	30	1%
403	江府町	2,360	2,340	99%	10	1%
合計		299,840	293,560	98%	6,280	2%

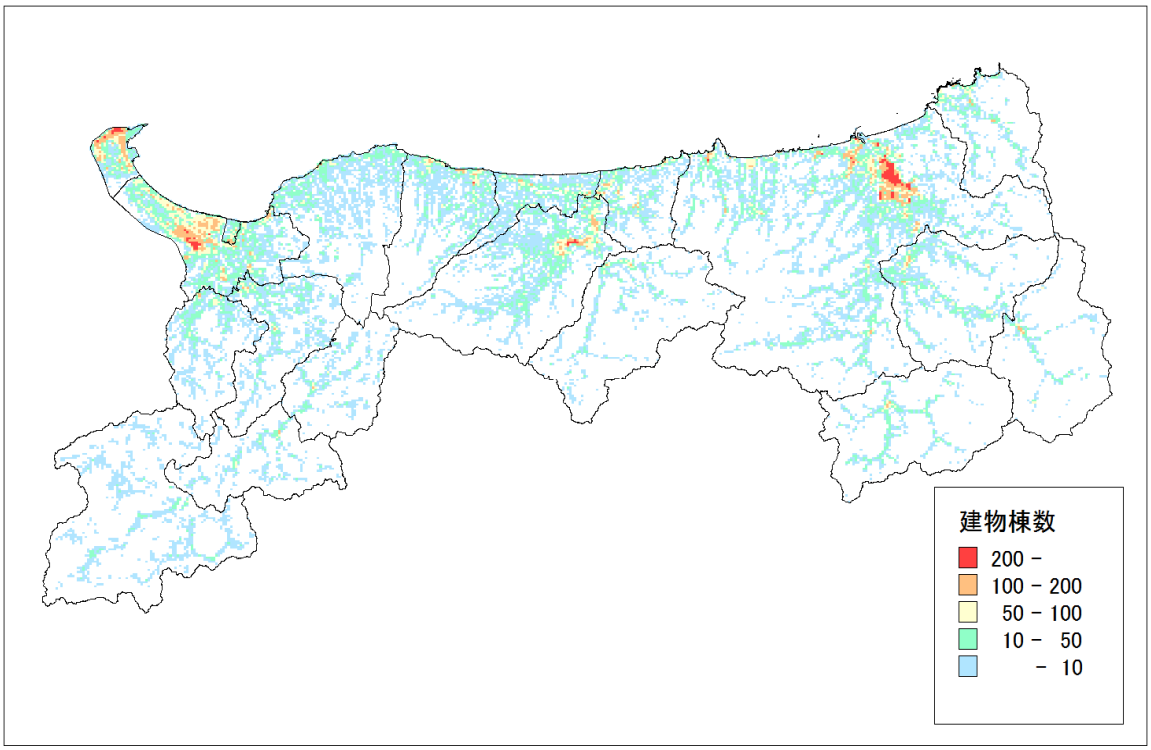
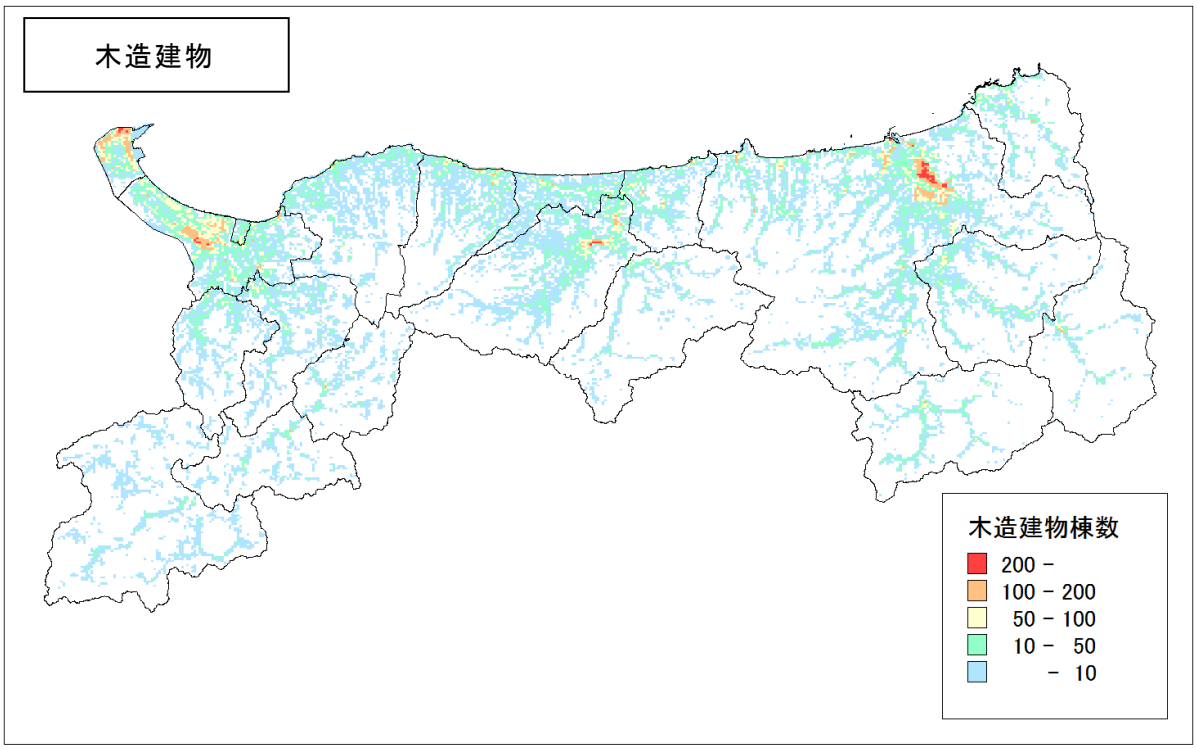


図 3.4-3　建物棟数分布図（250mメッシュ）

※分布図において着色されていないメッシュは建物が存在しないメッシュを示す。



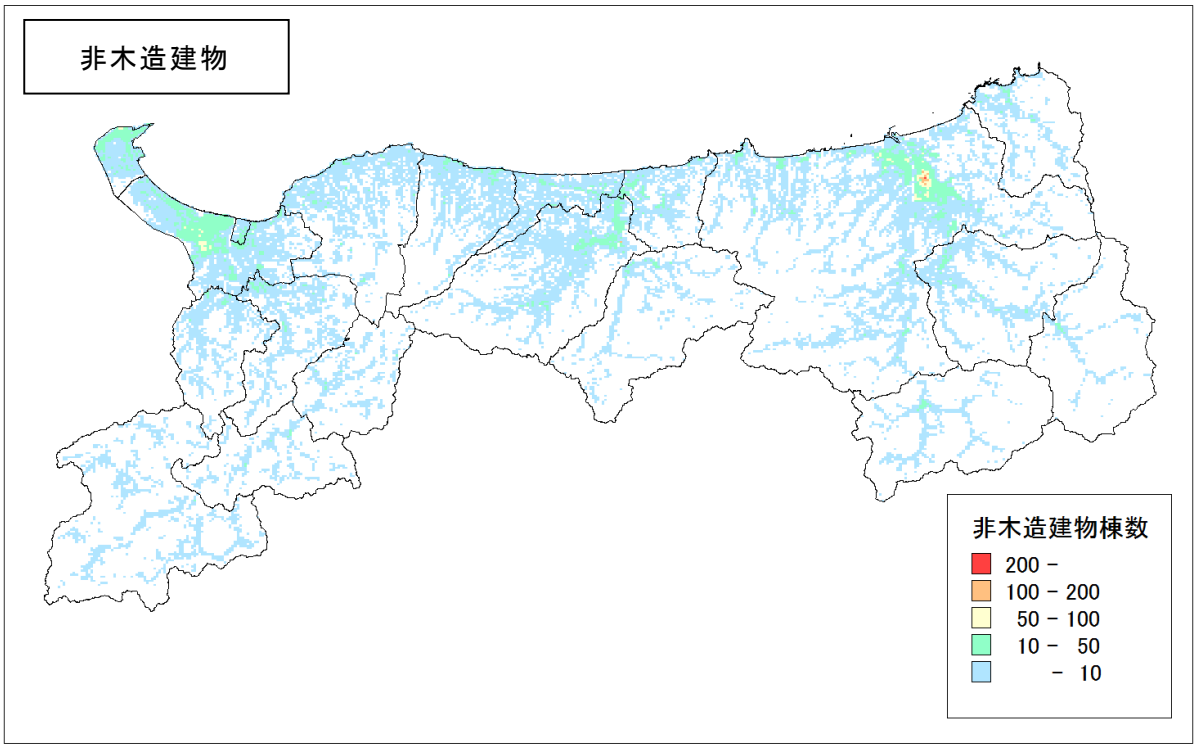
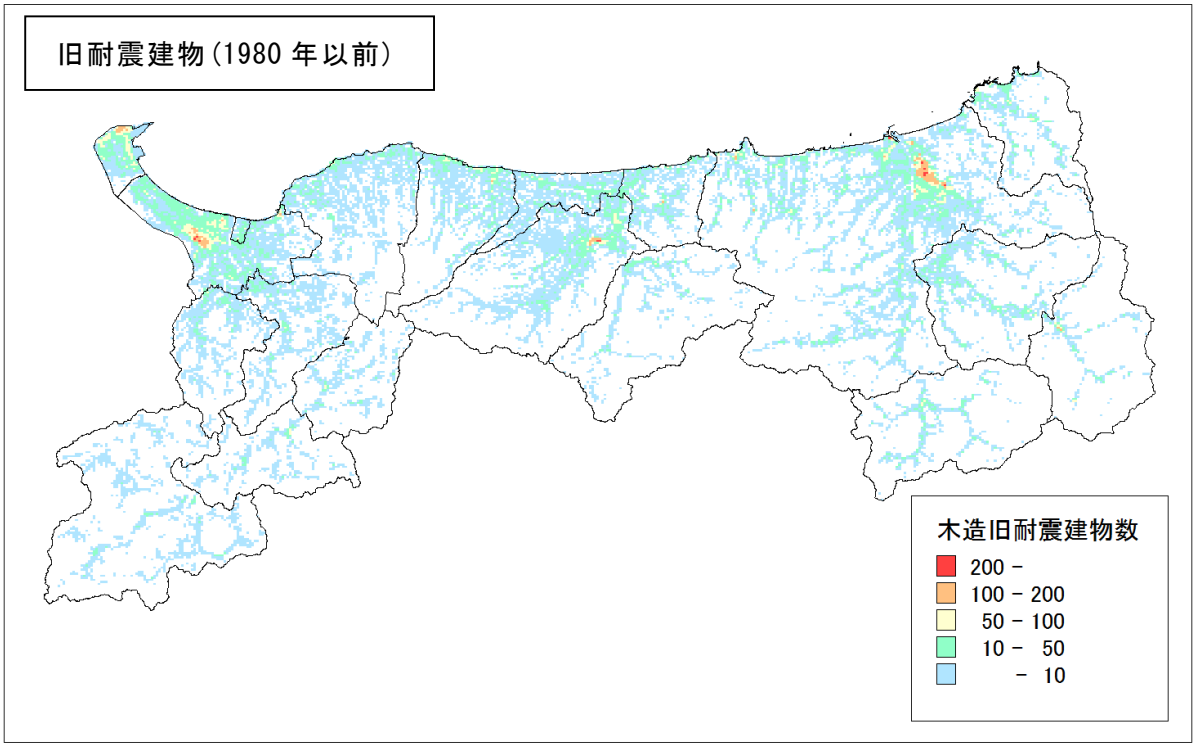


図 3.4-4　建物構造ごとの建物棟数分布図（250mメッシュ）

※分布図において着色されていないメッシュは建物が存在しないメッシュを示す。



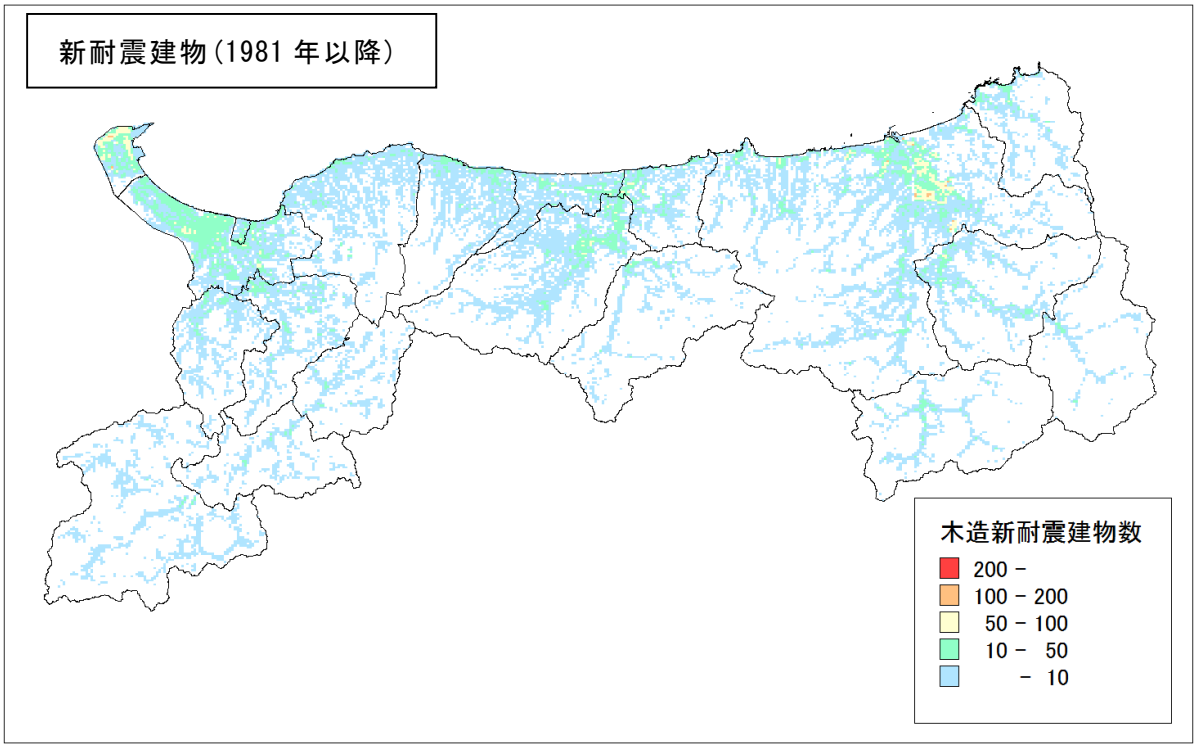
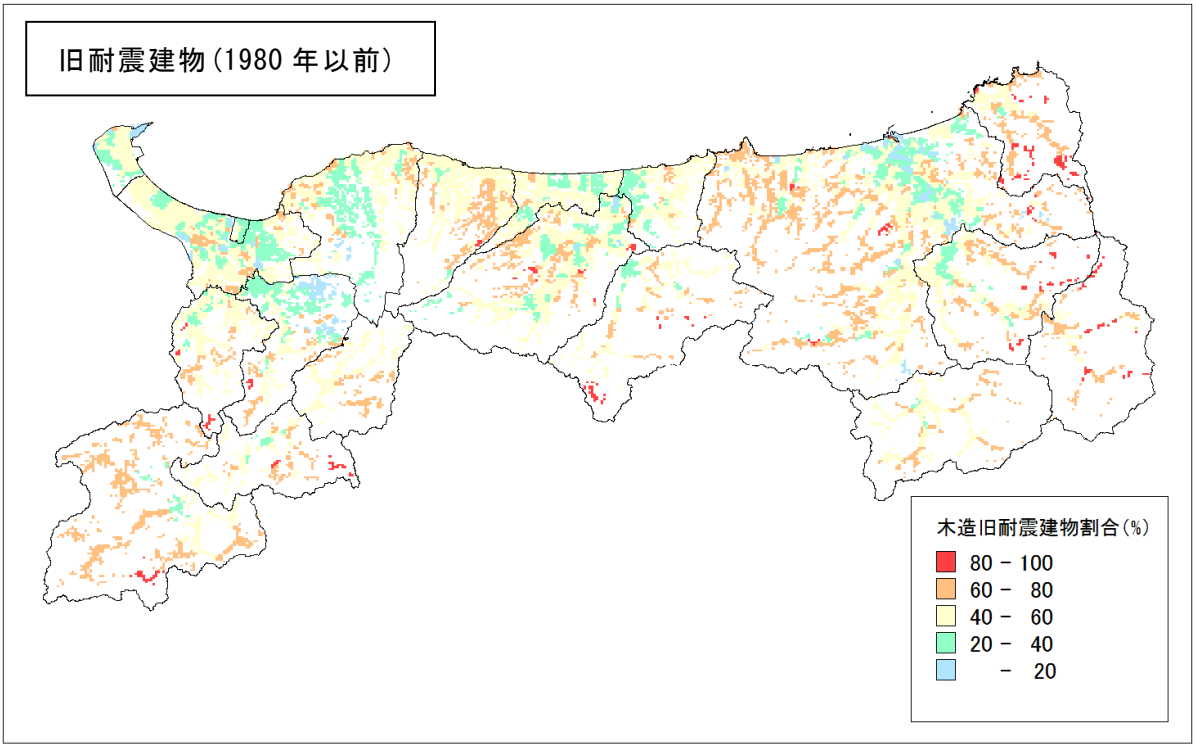


図 3.4-5　木造建物における建築年代別建物棟数分布図（250ｍメッシュ）

※分布図において着色されていないメッシュは建物が存在しないメッシュを示す。



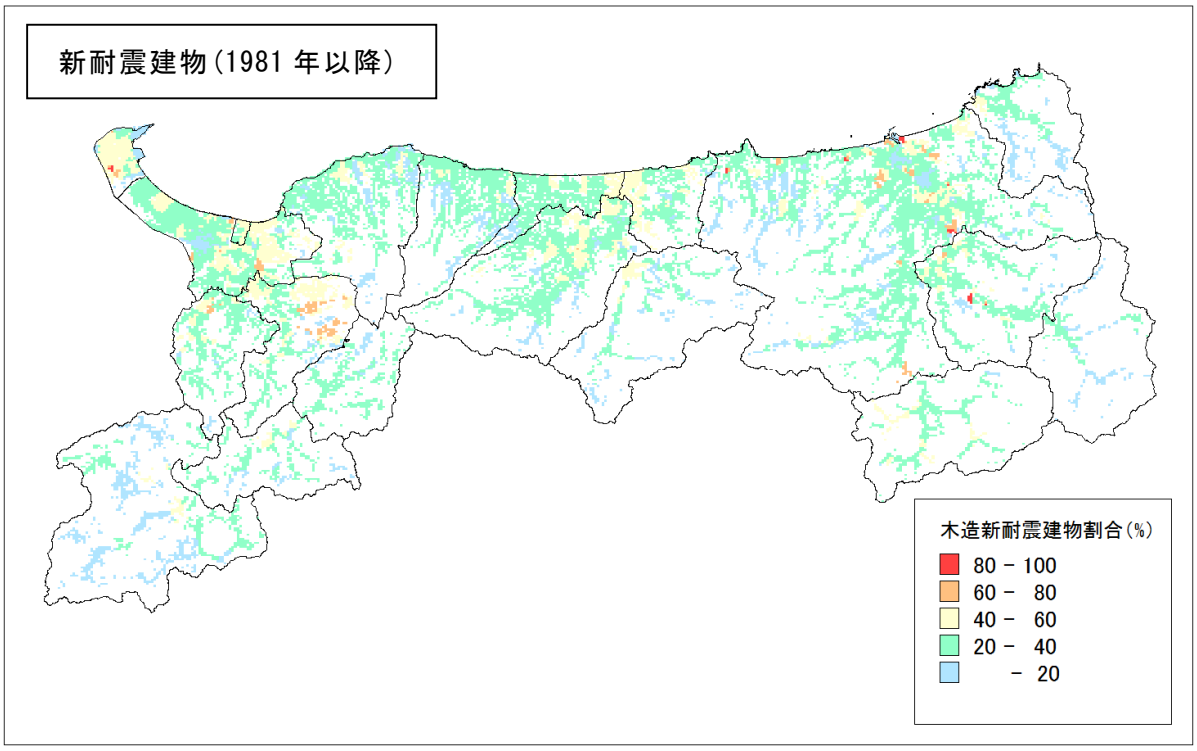


図 3.4-6　木造建物における建築年代別建物の割合（250mメッシュ）

※分布図において着色されていないメッシュは建物が存在しないメッシュを示す。

3.4.2　延焼シミュレーション用データの作成

延焼シミュレーション用データは、3.4.1 で作成した建物データを用いて作成した。表 3.4-5 に市町村別に集計した建築物の構造別面積を示し、図 3.4-7 に空地率分布図を示す。

表 3.4-5　市町村別構造別建物面積

市町村		延床面積（m^2）		
		木造建物	非木造建物	
			RC造	S造
201	鳥取市	8,023,000	4,000	17,000
202	米子市	5,224,000	2,300	10,000
203	倉吉市	2,487,000	610	4,900
204	境港市	1,604,000	340	3,000
302	岩美町	666,000	80	910
325	若桜町	260,000	30	350
328	智頭町	538,000	80	570
329	八頭町	949,000	130	1,500
364	三朝町	415,000	80	740
370	湯梨浜町	928,000	140	1,600
371	琴浦町	1,331,000	190	1,700
372	北栄町	834,000	80	1,600
384	日吉津村	184,000	70	390
386	大山町	979,000	290	1,900
389	南部町	508,000	120	870
390	伯耆町	692,000	260	1,200
401	日南町	454,000	40	510
402	日野町	219,000	80	340
403	江府町	184,000	40	410
合計		26,478,000	9,000	50,000

（注）四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある。

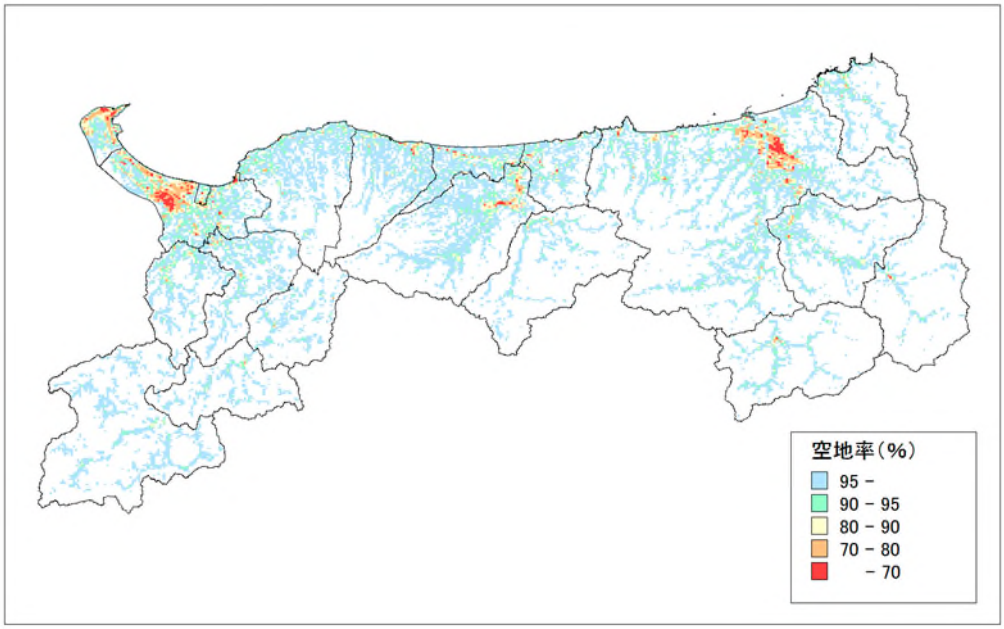


図 3.4-7　空地率分布図（250mメッシュ）

※分布図において着色されていないメッシュは建物が存在しないメッシュを示す。

3.4.3　ライフライン施設データの作成

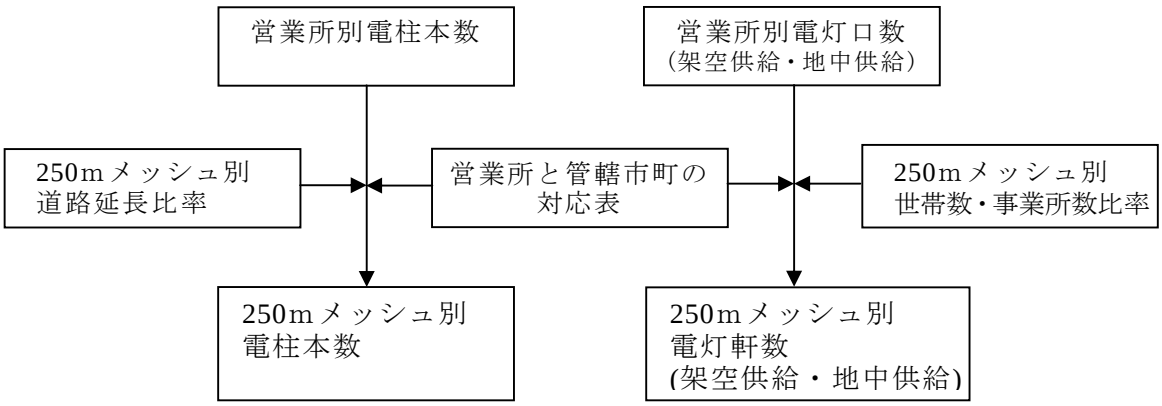
1)　電力・電話

(1) 電柱・電灯軒数現況分布データ

電力事業者から収集した営業所別電柱本数、電灯口数を基に、250mメッシュの電柱本数、電灯軒数データを作成した。

電柱は、一般的に道路に沿って配置されていることから、道路延長の重みで振り分けることで、電柱分布データを作成した。

電灯口数は、世帯及び事業所数の重みで振り分けることで、架空供給電灯軒数及び地中供給電灯軒数の分布データを作成した。



※250mメッシュ別世帯数・事業所数比率は、500mメッシュ別世帯数データ及び事業所数データ（平成22年国勢調査、平成21年経済センサス基礎調査等のリンクによる地域メッシュ統計((公財)統計情報研究開発センター))を建物棟数の重みで按分して作成した。

図 3.4-8　電柱・電灯軒数分布データ作成の流れ

表 3.4-6　市町村別電灯本数・電灯軒数

市町村		電柱本数	電灯軒数		
			架空供給	地中供給	計
201	鳥取市	約 33,000	約 122,000	約 2,800	約 125,000
202	米子市	約 17,000	約 96,000	約 600	約 96,000
203	倉吉市	約 12,000	約 33,000	約 140	約 33,000
204	境港市	約 4,400	約 21,000	約 130	約 21,000
302	岩美町	約 2,700	約 6,500	約 150	約 6,700
325	若桜町	約 1,900	約 2,300	約 50	約 2,400
328	智頭町	約 3,200	約 4,300	約 100	約 4,400
329	八頭町	約 4,500	約 8,900	約 210	約 9,100
364	三朝町	約 3,700	約 4,100	約 20	約 4,100
370	湯梨浜町	約 3,900	約 9,300	約 40	約 9,300
371	琴浦町	約 7,100	約 10,000	約 40	約 10,000
372	北栄町	約 4,800	約 8,200	約 40	約 8,200
384	日吉津村	約 1,000	約 2,000	約 10	約 2,000
386	大山町	約 10,000	約 8,700	約 50	約 8,800
389	南部町	約 4,100	約 5,600	約 30	約 5,600
390	伯耆町	約 5,900	約 5,800	約 40	約 5,800
401	日南町	約 6,200	約 3,500	約 20	約 3,600
402	日野町	約 2,200	約 2,300	約 10	約 2,400
403	江府町	約 3,000	約 1,800	約 10	約 1,800
合計		約 131,000	約 355,000	約 4,500	約 360,000

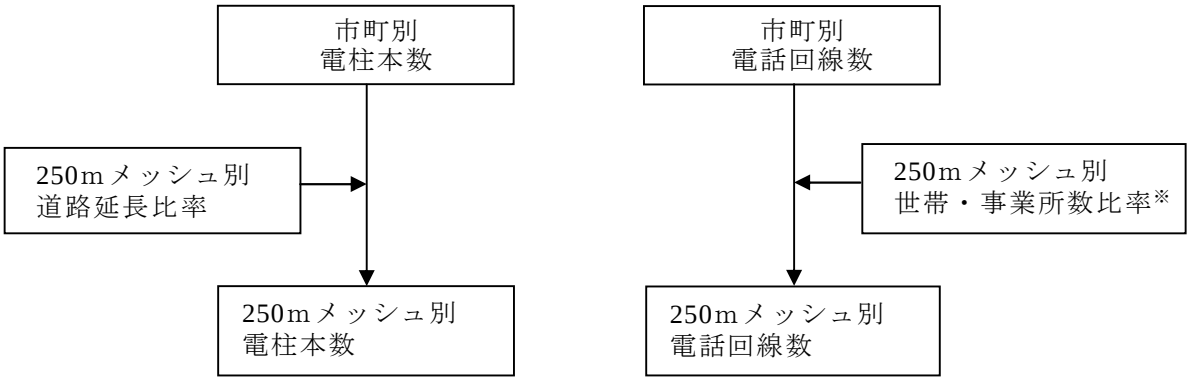
（注）概ね2桁の有効数字となるよう以下の方法で四捨五入を行っている。
・1,000未満　：　1の位を四捨五入　　・1,000以上10,000未満　：　10の位を四捨五入
・10,000以上　：　100の位を四捨五入

(2) 電柱・電話回線現況分布データ

通信事業者から収集したデータを基に、250mメッシュの電柱本数、電話回線数データを作成した。

電柱は、一般的に道路に沿って配置されていることから、道路延長の重みで振り分けることで、電柱分布データを作成した。

電話回線は、世帯及び事業所数の重みで振り分けることで、電話回線数の分布データを作成した。



※250mメッシュ別世帯数・事業所数比率は、500mメッシュ別世帯数データ及び事業所数データ（平成22年国勢調査、平成21年経済センサス基礎調査等のリンクによる地域メッシュ統計（(公財）統計情報研究開発センター)）を建物棟数の重みで按分して作成した。

図 3.4-9　電柱・電話回線分布データ作成の流れ

2) 上・下水道

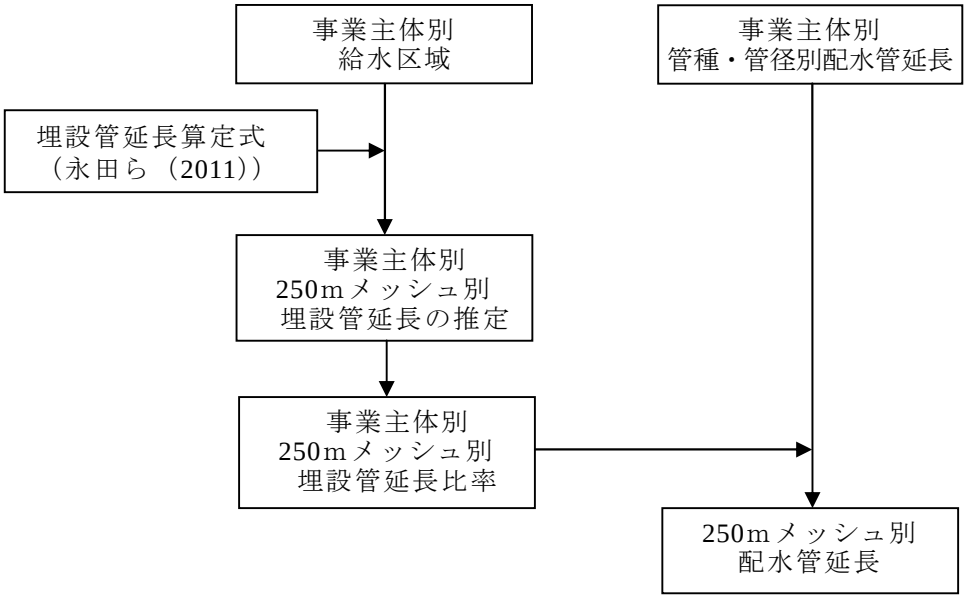
(1) 配水管現況分布データ

上水道、簡易水道を対象として、埋設管延長算定式（永田ら（2011））[1]より推定した埋設管延長比率で振り分けることで、250mメッシュの配水管分布データを作成した。

なお、配水管分布の基礎資料としては、以下の資料を用いた。

・配水管延長：平成 25 年度水道統計調査（日本水道協会）、
平成 25 年全国簡易水道統計（全国簡易水道協議会）

・給水区域　：国土数値情報　上水道関連施設データ（国土交通省国土政策局国土情報課）



※埋設管の延長（m）＝0.602・道路総延長（m）＋5.645・一戸建世帯数
＋2.907・全産業事業所数＋0.798・共同住宅世帯数

図 3.4-10　配水管分布データ作成の流れ

[1] 永田ら（2011）:永田茂・山本欣弥，地震被害想定で用いるライフラインの埋設管延長の予測モデルに関する検討，土木学会第 66 回年次学術講演会講演概要集 第 1 部 2011.9

表 3.4-7　市町村別配水管延長・給水人口

（km、人）

市町村		配水管延長		給水人口
		総延長	うち耐震補強管※	
201	鳥取市	約 1,500	約 290　（19.8%）	約 191,000
202	米子市	約 1,000	約 120　（11.8%）	約 149,000
203	倉吉市	約 510	約 20　（3.0%）	約 48,000
204	境港市	約 270	約 30　（11.8%）	約 35,000
302	岩美町	約 110	約 10　（13.3%）	約 12,000
325	若桜町	約 70	－　（0.0%）	約 3,400
328	智頭町	約 60	＊　（0.2%）	約 5,100
329	八頭町	約 220	－　（0.0%）	約 18,000
364	三朝町	約 100	＊　（0.5%）	約 6,500
370	湯梨浜町	約 130	＊　（3.7%）	約 17,000
371	琴浦町	約 160	＊　（0.3%）	約 17,000
372	北栄町	約 180	約 10　（8.2%）	約 16,000
384	日吉津村	約 50	約 10　（11.8%）	約 3,500
386	大山町	約 180	＊　（0.7%）	約 16,000
389	南部町	約 120	－　（0.0%）	約 11,000
390	伯耆町	約 180	－　（0.0%）	約 11,000
401	日南町	約 120	－　（0.0%）	約 3,800
402	日野町	約 40	－　（0.0%）	約 2,800
403	江府町	約 60	－　（0.0%）	約 3,200
合計		約 5,000	約 500　（10.0%）	約 569,000

※ ： 数km　　ー ： なし

（注）概ね2桁の有効数字となるよう以下の方法で四捨五入を行っている。
・1,000未満 ： 1の位を四捨五入
・1,000以上10,000未満 ： 10の位を四捨五入
・10,000以上 ： 100の位を四捨五入

※DIP管（離脱防止）、SP管（溶接）、PE管（融着）

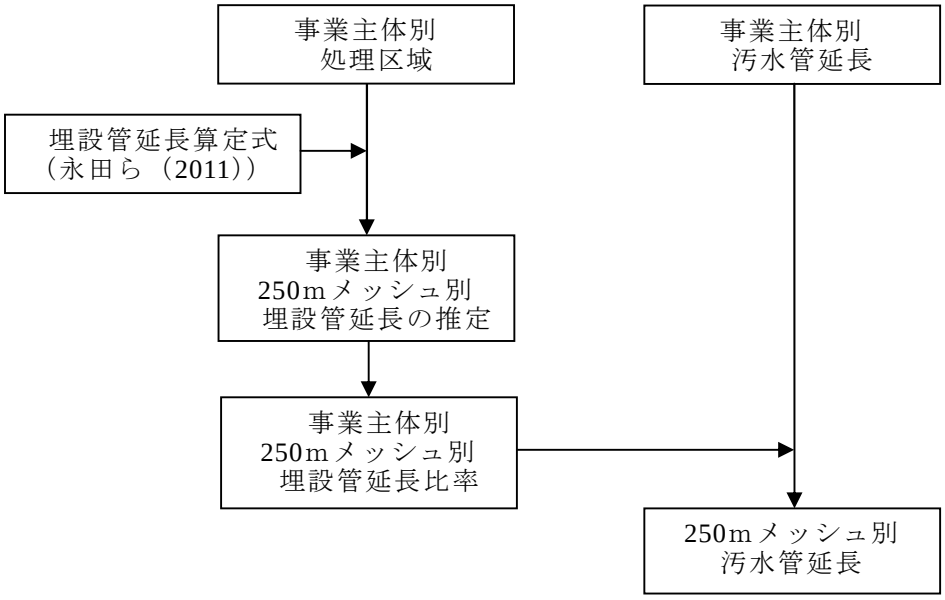
給水人口：鳥取県の水道の現況（平成25年3月末現在）

(2) 汚水管現況分布データ

下水道を対象として、埋設管延長算定式（永田ら（2011））[2]より推定した埋設管延長比率で振り分けることで、250mメッシュの汚水管分布データを作成した。

なお、汚水管分布の基礎資料としては、以下の資料を用いた。

・汚水管延長：平成 24 年度版下水道統計（日本下水道協会）、
・処理区域　：市町村提供資料
　　鳥取県生活排水処理施設整備構想（H24.3）



※埋設管の延長（m）＝0.476・道路総延長（m）＋7.476・一戸建世帯数
　　＋4.906・全産業事業所数＋1.795・共同住宅世帯数

図 3.4-11　汚水管分布データ作成の流れ

[2] 永田ら（2011）:永田茂・山本欣弥，地震被害想定で用いるライフラインの埋設管延長の予測モデルに関する検討，土木学会第 66 回年次学術講演会講演概要集 第 1 部 2011.9

表 3.4-8　市町村別汚水管延長・処理人口

（km、人）

市町村		汚水管延長	処理人口
201	鳥取市	約 730	約 145,000
202	米子市	約 450	約 99,000
203	倉吉市	約 290	約 37,000
204	境港市	約 160	約 23,000
302	岩美町	約 70	約 9,300
325	若桜町	約 40	約 2,900
328	智頭町	約 40	約 3,600
329	八頭町	約 60	約 7,300
364	三朝町	約 50	約 4,600
370	湯梨浜町	約 140	約 15,000
371	琴浦町	約 90	約 11,000
372	北栄町	約 180	約 15,000
384	日吉津村	約 20	約 1,600
386	大山町	約 100	約 7,700
389	南部町	約 30	約 3,300
390	伯耆町	約 40	約 4,600
401	日南町	－	－
402	日野町	約 20	約 1,600
403	江府町	約 20	約 1,200
合計		約 2,500	約 394,000

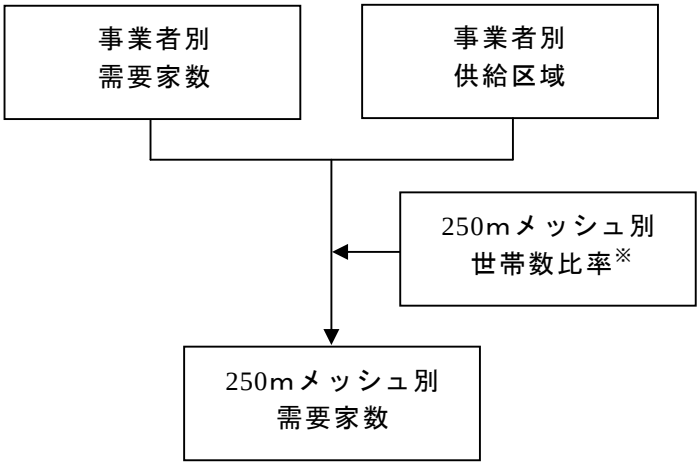
（注）概ね2桁の有効数字となるよう以下の方法で四捨五入を行っている。
・1,000未満　：　1の位を四捨五入
・1,000以上10,000未満　：　10の位を四捨五入
・10,000以上　：　100の位を四捨五入

処理人口：鳥取県の整備状況_H26年度版（平成27年3月末現在）

3) ガス

(1) 都市ガス現況分布データ

都市ガス事業者から収集したデータを基に、世帯数比率で振り分けることで、250mメッシュの需要家数データを作成した。



※250mメッシュ別世帯数比率は、500mメッシュ別世帯数データ（平成 22 年国勢調査に関わる地域メッシュ統計（(公財) 統計情報研究開発センター)）を建物棟数の重みで按分して作成した。

図 3.4-12　都市ガス需要家数分布データ作成の流れ

表 3.4-9　市町村別都市ガス需要家数

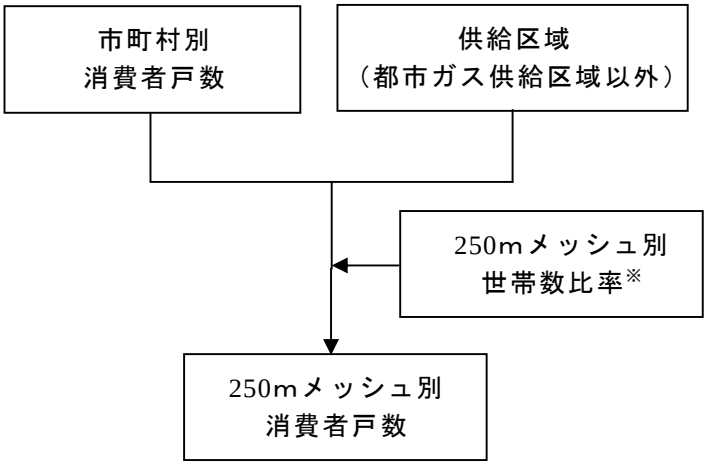
市町村		需要家数（戸）
201	鳥取市	21,000
202	米子市	11,000
合計		32,000

（注）2桁の有効数字となるよう四捨五入を行っている。

(2) LP ガス現況分布データ

LP ガス協会から収集したデータを基に、世帯数比率で振り分けることで、250mメッシュの消費者戸数データを作成した。

なお、LP ガス供給区域は、都市ガス供給区域以外の区域とした。



※250mメッシュ別世帯数比率は、500mメッシュ別世帯数データ（平成 22 年国勢調査に関わる地域メッシュ統計（(公財）統計情報研究開発センター)）を建物棟数の重みで按分して作成した。

図 3.4-13　LP ガス消費者戸数分布データ作成の流れ

表 3.4-10　市町村別 LP ガス消費者戸数

（戸）

		消費者戸数（質量・工業用含む）	簡易ガス戸数	計
201	鳥取市	39,000	3,600	43,000
202	米子市	38,000	1,100	39,000
203	倉吉市	16,000	390	16,000
204	境港市	11,000	870	12,000
302	岩美町	3,100	160	3,300
325	若桜町	1,200	0	1,200
328	智頭町	2,300	0	2,300
329	八頭町	4,300	100	4,400
364	三朝町	2,000	0	2,000
370	湯梨浜町	3,800	260	4,100
371	琴浦町	4,800	160	4,900
372	北栄町	2,600	1,000	3,700
384	日吉津村	870	0	870
386	大山町	4,800	40	4,800
389	南部町	2,900	30	2,900
390	伯耆町	3,300	270	3,600
401	日南町	1,900	0	1,900
402	日野町	1,100	0	1,100
403	江府町	830	0	830
合計		144,000	8,000	152,000

（注）概ね2桁の有効数字となるよう以下の方法で四捨五入を行っている。
・1,000未満　：　1の位を四捨五入
・1,000以上10,000未満　：　10の位を四捨五入
・10,000以上　：　100の位を四捨五入

3.4.4　交通施設データの作成

1)　道路・鉄道

道路については、防災上重要な施設となる緊急輸送道路を対象に、DRM（デジタル道路地図）を用いてデータを作成した。

鉄道については、事業者からのデータ提供を受けられなかったため、国土地理院の基盤地図情報を用いてデータを作成した。

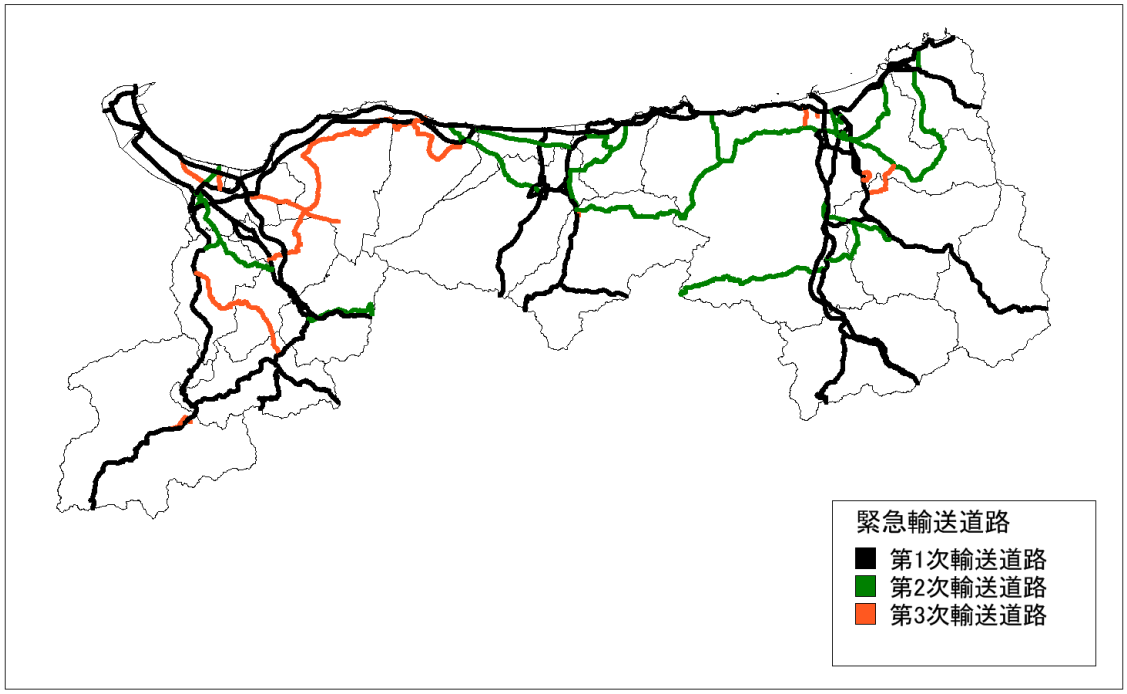


図 3.4-14　緊急輸送道路網

2)　港湾・空港

港湾施設及び空港施設毎の地質・地盤状況は、メッシュ毎の地質モデル及び既存報告書を使用した。

3.4.5　危険物施設

危険物施設として、製造所、貯蔵所等の危険物施設のデータを収集し、市町村別に集計した。

表 3.4-11　市町村別危険物施設数

（施設）

市町村		製造所	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	移送取扱所	一般取扱所	合計
201	鳥取市	1	84	35	23	186	95	5	118		75	622
202	米子市		62	18	10	128	72	8	89		57	444
203	倉吉市		30	14	4	71	32	2	48		34	235
204	境港市		23	66	3	57	120	41	41	1	30	382
302	岩美町		4	8		9	2	2	9		11	45
325	若桜町		3	2		5	1		5		2	18
328	智頭町		5	2		5	11		9		5	37
329	八頭町		3	5		14	2	1	10		10	45
364	三朝町		3		2	14	2		5		1	27
370	湯梨浜町		1	3	2	21	4	1	13		7	52
371	琴浦町		5	17		29	4		18		16	89
372	北栄町		7	7	1	9	6		17		8	55
384	日吉津村		2	4	2	1		1	6		8	24
386	大山町		5	5	5	67	11	4	18		12	127
389	南部町		7	2	1	13	6		6		4	39
390	伯耆町		3	4	3	42	4		14		9	79
401	日南町		2	3	1	11	7		14		4	42
402	日野町		2	2	1	11	2	1	4		5	28
403	江府町		1			7	1		8		6	23
合計		1	252	197	58	700	382	66	452	1	304	2,413

3.4.6　防災重要施設

防災重要施設として、公共施設、警察関連施設、高等学校校舎・体育館のデータを収集し、市町村別に集計した。

表 3.4-12　市町村別防災重要施設数

（施設）

市町村		公共施設	警察関連施設	高等学校校舎・体育館	合計
201	鳥取市	11	13	14	38
202	米子市	2	7	－	9
203	倉吉市	5	4	8	17
204	境港市	－	2	4	6
302	岩美町	－	1	－	1
325	若桜町	－	－	－	－
328	智頭町	－	－	－	－
329	八頭町	1	2	－	3
364	三朝町	－	－	－	－
370	湯梨浜町	－	1	－	1
371	琴浦町	1	1	－	2
372	北栄町	－	－	－	－
384	日吉津村	－	－	－	－
386	大山町	1	1	－	2
389	南部町	－	－	－	－
390	伯耆町	1	1	－	2
401	日南町	－	－	－	－
402	日野町	2	1	4	7
403	江府町	－	－	－	－
合計		24	34	30	88